

## 投資事業評価調書 (新規)

課室名	道路保全課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	道路保全課長 西垣 嘉夫 (土居 康成)	内線	4 3 8 9 ( 4 3 9 9 )
-----	-------	---------------------	-------------------------	----	------------------------

事業種目	交通安全施設整備	事業名	事業区間	総事業費	約 1 億 5 千万円
		特定交通安全施設等整備事業 (主) 赤穂佐伯線	赤穂市高雄		
所在地				着工予定年度	完成予定年度
赤穂市高雄				平成 13 年度	平成 15 年度

事業目的	事業内容
交通安全対策 ・交通量の多い当該道路に自歩道を整備し、歩車分離を図り、交通安全対策を推進する。	歩道整備 L = 4 6 0 m W = 2 . 0 m

評価視点	評価内容
(1) 必要性 快適性・ゆとり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車交通量、歩行者交通量が多い。 (自動車 9,169 台/日、歩行者 376 人/日、自転車 188 台/日)</li> <li>・学童・園児の交通量 (135 人/日)。</li> <li>・過去 5 年間の歩行者・自転車の交通事故件数 (4 件)。</li> <li>・死傷事故率 (133 人 / 億台 k m)。</li> <li>・高雄幼稚園 (約 600m)、高雄地区体育館 (約 300m) 等があり通行者層の幅が広い。</li> <li>・交通安全総点検実施地区内での事業。</li> <li>・高雄小学校、坂越中学校の通学路に指定されている。</li> <li>・歩道の連続性確保。</li> <li>・前後の整備状況・・・上郡側整備済み。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元からの事業化に対して要望あり。</li> </ul>
(2) 有効性・効率性 有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歩行者・自転車の安全が確保され、投資効果が期待できる。</li> <li>・赤穂市施行の交通安全施設整備事業と接続することから効果が大きい。</li> </ul>
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・円滑な用地取得に向けて、赤穂市と用地取得体制に関する協議済み。</li> </ul>
(3) 環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境に対する負荷が少ない。</li> </ul>
(4) 優先性	<p>当該箇所は、周辺に高雄幼稚園や高雄地区体育館等の施設が立地していることから多様な通行状況となっている。その上、自動車交通量、歩行者・自転車交通量が多く、過去 5 年間に歩行者・自転車利用者の交通事故が発生しており、高雄小学校の通学路にも指定されている。このため、早急に歩道の整備を行う必要がある。</p>

評価の結果	着手妥当	左の理由	審査の結果、事業着手が妥当と認められた。
-------	------	------	----------------------